

青谷高等学校のあり方を考える協議会取組状況について

1. これまでの取り組み

○村岡高校視察

- ・7月9日視察 協議会メンバー6名

○ボランティア活動

- ・海岸清掃、地域伝統活動、浜村駅足湯清掃、青谷駅清掃

○青高卓球部による卓球教室の開催

- ・8月23日開催 参加者 120名

○青高生のイベント参加

- ・全国鳴り砂サミット 青高生 7名参加
- ・青谷ようこそまつり 青高生 10名参加

青高ブースにて学校紹介パネル展示

2. 青谷高校が進める「学校のあり方」

★3つのプロジェクトの立ち上げ

①学校のあり方 PT

- ・高校の魅力を高めるためには・・・地域との連携

②学力向上 PT

- ・真に高校生としての学力を身に着けるには・・・基礎学習の徹底

③体力増進 PT

- ・社会人に必要な心技体を鍛えるには・・・目標意識と着実な努力

目標：平成30年度

◆平成28年度入学生の確実な対策

◆年次的な取り組み

◆確実な出口対策と保障

確かな学力・体力＋総合学科 ⇒ 社会から信頼される学生の育成
思考力・判断力・忍耐力・規範・マナーのUPが底支え

3. 学校説明会

○とりわけ、西部地域3中学校PTA、地域団体への強力なPR

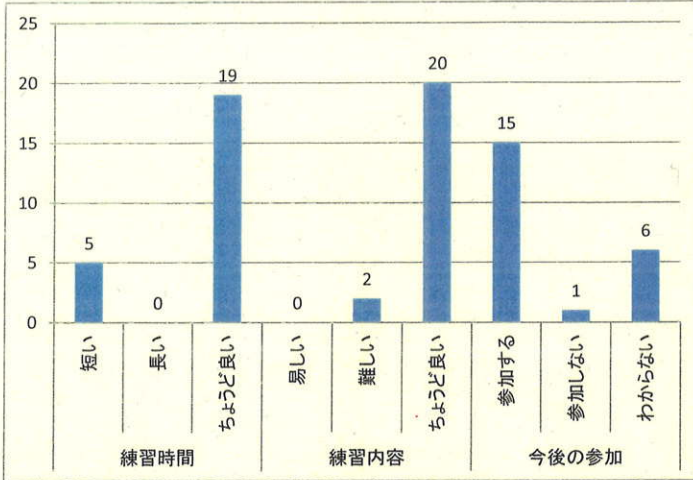
※入学～卒業までの青谷高（総合学科）学校生活の魅力の追究

青谷高校卓球部員による卓球教室 アンケート結果

アンケート回答数 24

(H27.8.23 トレセン)

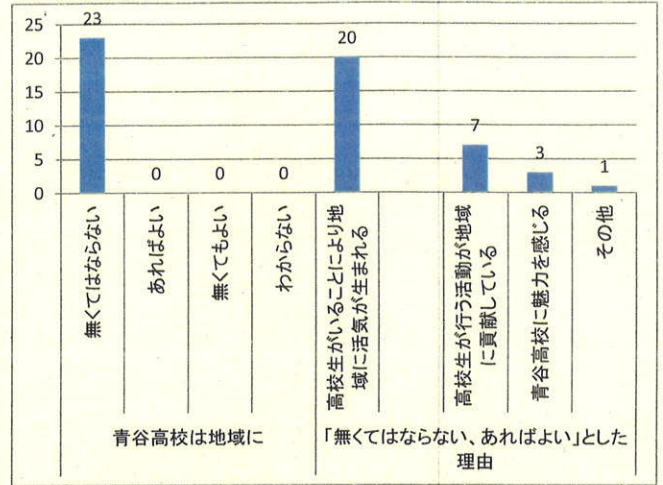
今回の卓球教室について



その他意見

個人のレベルに合わせてほしい

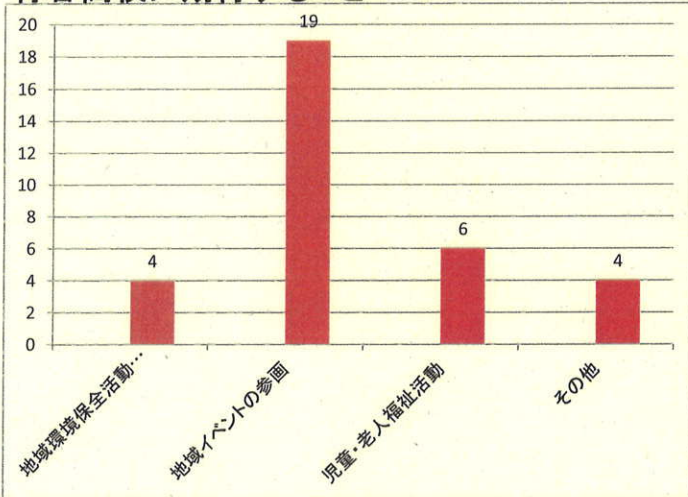
青谷高校について



その他意見

車が止まる

青谷高校に期待すること



その他意見

魅力ある学校になってほしい

特長を出し、活かしてほしい

自分達のことをしっかりすることが地域の活性化に繋がる

地域で青谷高校を応援する取り組みに

